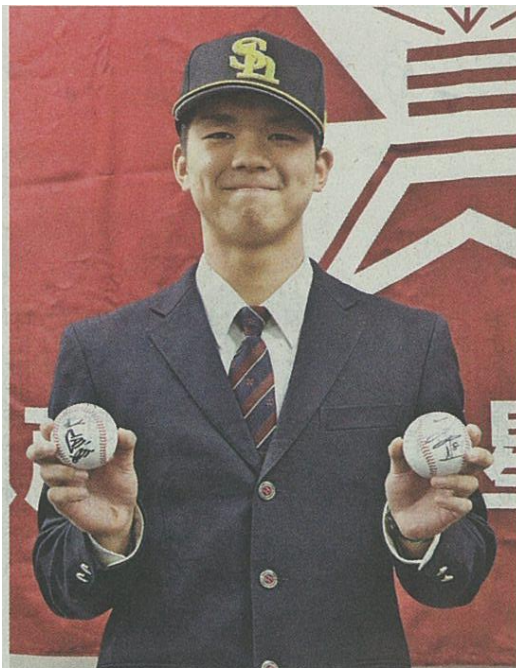


# 「走攻守そろった選手に」

## 田城(光星)プロ入り決意

育成3位指名  
ソフトBあいさつ



ソフトバンクの王貞治会長、工藤公康監督の直筆サイン入りボールを手に、笑顔を見せる田城飛翔＝25日、八学光星高

プロ野球ドラフト会議で、八学光星高の外野手で、田城飛翔を育成3位で指名したソフトバンクの関係者が25日、指名あいさつのため同校を訪れた。田城は「まずは支配下登録を目指し、将来は柳田悠岐選手のように、走攻守そろった選手になりたい」と意欲を語った。

宮田善久、作山和英両スカウトが橋場保人校長、仲井宗基監督、小坂貴志部長を交えて約10分間懇談した。

20日の指名直後、田城は「仲井監督や両親とよく話し合って決めた」として、この日の懇談後の会見では、父大輔さん(45)に「最後は自分で決める」と委ねられたことを明かし、「自分の意志でプロ入りを決めた」と入団への決意を示した。

作山スカウトは「指名は

育成だったが、支配下選手として指名したいぐらいの評価だった」と話し、コースと期待を寄せた。  
(林泰輔)